

教会学校 教案ガイド

教師メモやメッセージアウトラインを読む前に必ずディボーションをしましょう。

1. みことば

祈りながら今週のテキスト(聖書箇所)を何度も繰り返し読んでください。また、今週の暗唱聖句を決定して、覚えましょう。

2. 主題の読み取り

今週のみことばの中心テーマを自分のコトバで、1つの文章にまとめて書きあらわしましょう。

例 ○:イエスさまは、弟子たちがイエスさまを救い主と信じるように
カナで奇跡を行いました。(×:カナの婚礼と奇跡)

3. 教えられたこと

今週のみことばを通して、神さまがあなたに語ってくださったことを書きあらわしましょう。

4. メッセージの作成

◇「教師ノート」と「メッセージアウトライン」を参考にしてください。

◇注意深く聖霊さまの導きに従いましょう。

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団 教会教育部

教会の働きのためにご自由にお使いください。営利目的での使用は禁じます。
すべての内容の著作権は、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団教会教育部にあります。

教 師 ノ ー ト

週課	第三年 第一課 第一週
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	無から生み出す主
タイトル	カナの婚礼
テキスト	ヨハネ 2:1-11
参照箇所	
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ヨハネ11:40 or ヨハネ2:11
AG 日曜学校教案参照箇所	
メモ(情報・例話など)	2 リットルのペットボトル(水)を1本、またはバケツを用意して、ペットボトルなら240本～360本分、バケツなら何杯分の水を手伝いの人たちがくんだかを視覚的に示すと良いですね。
□導入	結婚式に行った事がありますか? 結婚式は、新郎新婦が神さまの前で家族夫婦になる大切な式です。家族や友達がたくさん集まって結婚する二人をお祝いします(もし教師が既婚者なら、自分の結婚式の事等を話すといいと思います)。結婚式は、新郎新婦が最高の日を迎えられるように、裏ではたくさんの人たちが働いています。美味しい料理を作る人たち、お客さんのお世話をする人たち、花嫁さんの衣装やメイクをする人たちなどなど、裏で働く人たちのおかげで楽しい結婚式をする事が出来るのです。 イエス様の時代にも結婚式がありました。ところが、とっても幸せなパーティーの最中に問題が発生したのです。
□ポイント1 ぶどう酒がなくなりました。(:3)	せっかくのお祝いの席なのに、ぶどう酒がなくなりました。お客様がまだいるのに足りなくなったら、新郎新婦にもお客様にも嫌な思いをさせてしまいますから、何とかしなければなりません。(問:みんなだったらどうしますか? どうやってたくさんのぶどう酒を用意したら良いと思いますか?)でも今のようにコンビニもないし電話やパソコンもないので、すぐに用意するのは難しいことでした。裏で働いている人たちは、どうしたらよいかかわからず困っていたのです。
	注)現代の子どもたちは、簡単に何でも手に入る環境にいるので、何も手段がない事を理解できるように話して下さい。「いやぁ困った、困った」と困惑している様子が伝わるようにお話ししましょう。
□ポイント2 マリヤはイエス様に告げました(:3)	ちょうどマリヤもイエス様もこの結婚式に来て招かれていました。そして、マリヤはみんなが困っている事を知ったのです。普通なら、家の人に足りないことを伝えるのですが、マリヤはそうしませんでした。すぐにイエス様を捜して「ぶどう酒がなくなりました」と伝えたのです。イエス様はお客様ですから、普通なら伝える人が違ってきます。でも、マリヤはイエス様ならなんとかしてくれると知っていたのでした。そして、次にお手伝いの人たちに「イエス様の言う事は何でも聞いて下さい」と伝えたのです。きっと、お手伝いの方は、どこからかぶどう酒が届けられるのかもしれないと思ったでしょうね。

□ポイント3 イエス様は最初の奇蹟を行いました。

でも、イエス様のおっしゃった事は「おかしいなあ」と思うことでした。「水がめに水を満たしなさい」と言われたのです。水がめは 80～120 リットル入るとありますから、大きな 2 リットルのペットボトル 40 本から 60 本くらい入るかめです。それが 6 コもあるのです。ペットボトルなら 240 本から 360 本分です！「今からスーパーに行って、2リットルのペットボトルの水を 300 本買ってきて～」と言われたら、大仕事です。車が何台も必要です。当時は水を汲むのだって、今のように蛇口を開いていれるのではありません。井戸に行って何度も何度も運ばなければなりません。(バケツのような物を用意して水を入れて運ばせてみるのもいいでしょう。どのくらいの水が入っているか確認し、これを何回くらいすれば全部のかめが一杯になるか考えさせるのもいいでしょう。)

でも、お手伝いの人たちは*言われた通りにかめの口まで一杯に満たしたのです。(文句や愚痴を言わずに、言われた通りのことを行ったお手伝いの人たちの姿勢を強調して下さい。)

イエス様が次に言ったのは、「水を汲んで世話役の人のところに持って行きなさい」という事でした。かめに入っていたのは何ですか？ そう、水です。こんなもの持って行ったら怒られるに決まっています。でも、イエス様の言われた通りに持って行きました。世話役は、びっくりしました。最高のぶどう酒だったからです。いつ変わったのでしょうかねえ？

弟子たちは、イエス様が水をぶどう酒に変えて下さったことを見て、イエス様を信じました。イエス様の栄光、「イエス様って素晴らしい」ということを体験したからです。

例話) 困ったことがあって、イエス様に助けてもらい、「イエス様って素晴らしい」と体験した証しを語りましょう。

・小学生の時、一緒に教会学校へ行っている友だちとケンカをしてしまい、きまづくなってしまいました。「相手があやまるまで仲直りをしない」と思っていたのですが、心がとっても重かったのです。そのことを正直にイエス様にお祈りしました。すると「勇気を出しなさい」(ヨハネ 15:33 口語訳)ってイエス様が言われたのを思い出しました。そして「イエス様、勇気を下さい」ってお祈りして、自分から仲直りをしようと言うことができました。それからその友達は、一番仲の良い友達になりました。イエス様が助けてくださり、イエス様って素晴らしいなあと思いました。

□結論 イエス様は、水をぶどう酒に変える力を持っておられるのです。 暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

困ったことって、突然起こってきます。どうしたら良いの分からない時、みなさんは、まだ子どもなのでお父さんやお母さんに何でも相談する事が多いでしょう。それは、大切な事です。でも、お父さんやお母さんにもわかってもらえない時があります。教会に来たいのに反対されたり、洗礼を受けたいのにダメだと言われたり、学校や友達の間でけんかや困った事があったとき、友達や家族が病気の時、一番に相談するのはイエス様です。「イエス様、どうしたらいいのでしょうか？助けて下さい。」と祈りましょう。そして、イエス様に従う生活をしましょう。聖書を読みお祈りをして、イエス様の答えがちゃんと聞こえるようにしましょう。私たちのイエス様は、水をぶどう酒に変える事が出来る方ですから、私たちのお祈りにも最高の答えを下さいます。イエス様の栄光、「イエス様ってなんて素晴らしいんだろう！」ということを経験することができます。

教師ノート

週課	第三年 第一課 第二週
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	全てを知っておられる主
タイトル	サマリヤの女
テキスト	ヨハネ 4:1-30
参照箇所	
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ヨハネ 4:14
AG 日曜学校教案参照箇所	

□導入 興味を起す質問をしましょう。

1)自分が悪い事をしているとわかっているときは、どんな気持ちですか？ 自分のしている悪い事を誰にも知られたくないし、知っている人がいたら会いたくないですね。どうせ悪口いわれてしまいますからね。でも、本当は自分のした事が正しくないわかっているのです

2)夏になって気温が上がり、めちゃくちゃ暑くなると冷たいものが欲しくなります。アイスクリームなんて美味しいですよ～。先生はラムレーズンが好きです。でもねえ、気温が30度を超えるとアイスクリームは売れなくなって、かき氷とかシャーベットとか、そう「ガリガリ君」とかが売れるようになるんだって！ どうしてか分かる？ 実はね、人間の体の60-65%が水分で満たされていて(子どもは70%、赤ちゃんは75%)、暑くなって汗をかいて水分が足りなくなると、アイスクリームじゃなくてかき氷やシャーベットなどの水分がいっぱい入っている冷たいものを無意識に人間の身体が求めるんだって。面白いね。

イエス様が住んでいたイスラエルの国は、とって乾燥する季節があって、水が無いと生きていけないので、水ってとっても大切だったんだよ。今日は、水を汲みにきた女の人が登場します。

□ポイント1 サマリヤの女の人が水を汲みに来ました(：7)

サマリヤのちょっと手前にスカルという町がありました。そこには井戸があって町の人たちが水を汲みに来ました。今のよう、水道はありませんので、井戸から家まで運ぶのですが、女の人たちの仕事だったようです。昼は暑くて日差しがきついので、朝や夕方涼しいときに来て、みんなでお話しながら水を汲むのです。でも、いつも誰もいない時に水を汲みに来る人がいました。サマリヤの女の人でした。だれとも合わないようこっそり水を汲みに来ていたのです。(問:どうしてこの女の方は、誰もいない時に水を汲みに来ていたと思う?)

実は、誰にも会いたくない理由がありました。近所の人に嫌な事を言われないように、誰にも会わない時間に水を汲みにきていたのです。

スカルのちょっと手前でサマリヤの道は分岐しています。ちょうどこの道の分岐点にヤコブの井戸として知られている井戸があります。(バークレー著 ヨハネ福音書上参照)

□ポイント2 イエス様は何でも知っておられます。

イエス様は、サマリヤの町に行く途中でわざわざこの井戸に寄ったのです。実は、この女の人に会うために寄ったのです。それで、女の人が水を汲みにくる時間に井戸に座ったのです。

イエス様が「水を下さい」と言った時、女の方は驚きました。なぜなら、ユダヤ人とサマリヤ人は、絶対に話をしないほど仲が悪かったからです。ユダヤ人の男の人が声をかけて来る事はあり得ないことでした。イエス様は女の人に「夫を連れて来なさい」と言われました。

女の人は困って「夫はいません」と答えたのです。実は結婚せずに男の人と生活をしていました。今までにも5回も結婚して離婚していたのです。イエス様は、この女の人のことを全部言い当てました。イエス様は知っていたのです。この女の人が本当に必要としているものが何であるか、そして女の人はそれがわからずに苦しんできたことも全部知っておられたのです。

□ポイント3 女の人は、本当に必要な方を見つけました。

女の人に必要なのは、心の中に喜びを持つことでした。結婚して幸せになりたいと思っていたのに、幸せにはなれませんでした。それで、町の人たちからも嫌な顔をされたり仲間はずれになっていたのかもしれない。だから、自分のありのままを受け入れて今の生活から救い出してくれる人が必要だったのです。イエス様とお話している時、心の中に今までと違う喜びが湧き上がってきました。先祖の人たちから聞いていた事をいろいろと質問しました。そして、イエス様が待ち望んでいた救い主だとわかったのです。もうじつとなんてしてはいられません。水がめを置いて、いままで会いたくないと思っていた町の人の方所に行って、自分が出会ったイエス様のことをみんなに話したのです。

私たちの心は、神様によって造られました。神様が息を吹きかけられて、私たちの心、霊は、生きるものとなりました。だから、私たちの心や霊は、神様じゃないと、イエス様を信じないと、満たされないんです。どんなに美味しいものを食べても、たくさんのお金を持っていても、その喜びは何かがあるとまた消えて渴いてしまいます。私たちは神様によって造られたから、神の子・救い主のイエス様が必要なんです。この女の人は、本当に必要な方を見つけ、心の中に喜びが湧き上がってきたんですね。からからに渴いていた心の中に、イエス様に出会ったことによって泉が湧き上がるように、生きている喜びが湧き上がってきたのです(4:14)。

□結論 女の人は救い主イエス様に出会ったのです。 暗唱聖句を読み上げます

□適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

みなさんは、誰にも知られたくない秘密を持っていますか？ それは、悪い事ですか？ また、誰にもわかってもらえない淋しい気持ちの時はありますか？ イエス様は、あなたの心の中全部を知っておられます。誰にも聞こえなくても、イエス様にはあなたの心の叫びが聞こえています。私たちは神様によって造られたから、私たちの心は神様でしか満たされない部分があります。イエス様は、神の子、救い主です。どんな事でもイエス様にお話ししましょう。そうすればイエス様は、あなたにサマリヤの女の人と同じ喜びを与えて下さいます。(全体の祈り)今日、イエス様に告白したい人がいるなら、一緒に祈りましょう。後で先生の所にきてもいいです。みなさんのために祈ります。

もし、子どもたちが祈って欲しいと言って来たら、ほかの子どもから少し離れた場所で話を聞き祈ってあげてください。他の子どもたちがからかったり中傷したりしないように配慮してください。

教 師 ノ ー ト

週課	第三年 第一課 第三週
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	用いられる主
タイトル	五つのパンと二匹の魚
テキスト	ヨハネ 6:1-13
参照箇所	マタイ 14:14-21、マルコ 6:32-44、ルカ 9:10-17
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	第二コリント 9:7
AG 日曜学校教案参照箇所	

□導入

お母さんが作ってくれたお弁当って嬉しいですね。それを食べるのが楽しみなんですけど・・・このお弁当があんな事件になるなんて、想像もしないでしょう？

□ポイント1 大勢の人がイエス様のもとに集まってきました。(：5)

困りました。イエス様の話が聞きたくて、たくさんの人たちがイエス様を追いかけてきたのです。男の人だけで5000人くらいいました。だから、女の人や子どもをいれたらもっともっと多くの人がいたでしょうね。イエス様は、この人たちを見るとピリポに「どこからパンを買ってこの人たちに食べさせよう」と聞かれました。ピリポは困りました。だって、200 デナリあっても足りないのです。200 デナリは、労働者 200 日分の金額です。(チェーンバイブル参照)イエス様は、この後に起こる事を知っているのに聞いたのです。それは、ピリポを試すためでした。でも、ピリポの考えには、イエス様の存在がなかったようです。

□ポイント2 一人の少年がお弁当を献げました。(：9)

アンデレという弟子が、一人の少年のもっていたお弁当を持ってきました。そこには大麦で出来た五つのパンと小さい二匹の魚がありました。大麦のパンは、貧しい人のための安いパンですし魚も小さいので、貧しい家だったのでしょう。でも、それを持って来た少年にとっては、お母さんが持たせてくれた大切なお弁当でした。それを全部出したのです。少年は名も知られてなくて、数にも数えられていない子どもでした。弟子は「これっぽっちじゃ・・・」と言いました。

確かに 5000 人いや 10000 人くらいかそれ以上いたかもしれない人にはたりません。

□ポイント3 イエス様は少年の献げものを用いられました。

イエス様は、このお弁当を持ち感謝のお祈りをしてから、弟子たちに分けてみんなに配るように言ったのです。普通ならムリです。きっとお弟子さんたちもそう思っていたかもしれませんね。

でも、イエス様に言われた通りに配り始めました。最初はドキドキしながらちよつとずつだったかも知れませんが、配っても配ってもなくならいパンと魚。いつ増えたのでしょうか？ きっとお弟子さんたちもわからなかったのではないのでしょうか？ とうとうみんなに配って全員のお腹が一杯になりました。あのたった五つのパンと二匹の魚がです！ しかも、残った物を集めると、12 のカゴに一杯になったのです！ 一番驚いたのは、お弁当を献げた少年だったでしょうね。

*この場面は劇的な所なので、淡々とではなく、教師自身も楽しんで語って下さい。

弟子たちは「5つのパンと2匹の魚しかない」と思ったでしょうね。「とてもとても足りない」と。でもイエス様は「5つのパンと2匹の魚がある」と感謝をささげました。不満は不満を生みだし、感謝は感謝を生みだします。

例話)ある教会の牧師先生一家が、新しく教会を始めることになりました(開拓伝道)。新しい教会は家の教会で小さく、最初の礼拝は先生夫婦とその子どもたち2人、そして子どもの友だちが3人の7名でした。それまでは100人近い人々と一緒に礼拝をしていたので、少しさびしい気持ちになったでしょうね。でもその時1人の子どもが、5人の子どもたちと2人の大人がいるので、「5つのパンと2匹の魚みただね」と言ったのです。その先生はその子どもの言葉にとっても励まされ、神様に感謝をしました。それから何年かたち、今はたくさんの大人と子どもたちが教会に集っています。

私たちはまだ子どもで小さくても、持っているものが少なくても、人数が少なくても、神様に感謝していく時、神様は素晴らしいこととして下さいます。

□結論 イエス様は、名もない少年の小さな献げものを用いて大きな奇蹟をなさいました。

暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

私たちは、神様に献げものをするとき「もったいない」とか「無駄だ」とかおもっていませんか？あるいは、「こんなちっぽけな物なんて献げたってしょうがない」と思っていないですか？神様には不思議な力がある事を知って下さい。神様は喜んで献げる人には何十倍もの祝福を与えてくださるのです。何をささげましょうか？

献金・・・お小遣いの中から献げましょう。

祈り・・・あなたの祈りを神様が聞いておられます。

奉仕の時間・・・少しの時間でも教会のお手伝いをしましょう。

献身・・・何よりもあなた自身を神様に献げましょう。将来、イエス様のための働きに用いて頂く人になりましょう。

考えてみよう：

私たちは、神様のために感謝しながら、どんなことが出来るでしょう？どんな小さい事でも神様は感謝して献げる人に、素晴らしい事をしてくれます。(教会で飼っている犬の散歩をする、タンバリンなどをそろえる、教会学校の準備や片づけを手伝う、休んでいるお友だちを誘いに行ったり手紙を書く、礼拝中に小さな子どもたちの面倒をみる、スリッパを並べる、その他・・・)

教師自身の証が効果的だと思います。自分が神様に献げたことで祝福に預かった事をぜひ証して下さい。ただし、ご利益的にならないように配慮して下さい。

教 師 ノ ー ト

週課	第三年 第一課 第四週
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	罪の赦し
タイトル	罪をゆるされるイエス様
テキスト	ヨハネ 8:1-11
参照箇所	マタイ6:9-13、エペソ4:32
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	マタイ6:12
AG 日曜学校教案参照箇所	

□導入

例話)ある小学4年生の男の子が作った詩を紹介します。(榊原寛『愛いっぱい』いのちのことば社より)

「ぼくは夕ごはんの時、おかずをこぼした。
お父さんから、『よそ見をしているからだ』としかられた。
弟も、『そうだ、よそ見をしているからだ』と言った。
数分後、お父さんもおかずをこぼした。
家じゅうは、シーンとなった。」

失敗をしてしまった人や悪いことをしている人がいたらどうしますか？友だちの嫌なところを見てしまったらどう思いますか？イエス様はどうしたと思いますか？

□ポイント1 罪を犯した女の人が、みんなの前に連れてこられました(1-6)

夫ではない人と一緒に住んでいた女の人がありました。律法学者やパリサイ人たちがその女の人を捕まえてきました。そしてイエス様を試して、その女の人を石打ちにするかどうかを尋ねるのです。しかしイエス様は、身をかがめて地面に指で字を書いていた。

問:「お前が悪いんだ」とみんなの前に連れて来られた女の方は、どういう気持ちだったと思いますか？

☞「姦淫」について、小学校低学年の子どもたちには説明が難しいでしょう。その場合は、上記のようにさらっと触れるだけでも良いでしょう。また子どもたちの状態やそれぞれの家庭環境を考慮しましょう。

□ポイント2 イエス様は「罪のない者が石を投げなさい」と言いました(7-9)

律法学者やパリサイ人たちは、黙って地面に字を書くイエス様にさらにしつこく質問しました。イエス様は「罪のない人が、まず石を投げなさい」と言われました。「え、罪のない人？……」彼らはそれを聞くと、年長者(年上の人)から1人また1人とその場を去って行きました。

問:どうして年上の人から、去っていったと思いますか？

☞「あいつが悪い。僕は正しいんだ」、そう思います。私たちは人の悪いところを責め立てやすいものですが、自分の中にある罪について私たちは鈍感になってしまいやすいものです。「すべての人は罪をおかした」(ローマ3:23)と聖書は教えています。罪をおかしたことのない人はだれもいません。先生もそうです。みんなもそうです。ただ1人だけ、イエス様だけが罪をおかしたことのない神の子なのです。そのイエス様が「罪のない者が石を投げなさい」と言われたこの言葉を、私たちは忘れてはいけないなあと思います。

□ポイント3 イエス様は、罪を犯した女の人をゆるされました(10-11)

イエス様は女の人に「あなたを罪に定める人はいなかったのですか」と尋ねました。女の方はイエス様に「だれもいません」と言いました。イエス様は女の方の罪をゆるし、「もう罪を犯さないように」と言われました。

問:この出来事をおして、イエス様ってどんなお方だと思いますか？

☞ イエス様は、「お前はこんなことをした駄目なやつだ。もっとちゃんとしなさい」「そんなことをしているから、こうなるんだ」と、私たちの罪を責め立ててさばくために来られたのではありません。また反対に「しかたがない。人間はまちがうものだ」と言って、私たちの罪に目をつぶり、大目に見ておこうというお方でもありません。律法学者やパリサイ人に「自分も罪人だ」ということを教え、「もう罪を犯さないように」とこの女性に言われています。イエス様は私たちに何が罪なのかを教え、その罪をゆるして救うために来られたのです。そしてこの後、全ての人の罪を背負い、十字架にかかれるのです。

□結論 イエス様は人を罪に定めるために来られたのではなく、罪を赦し救うために来られたのです。

暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

1) 誰かのことをうらんだり、「あいつは駄目だ」とさばく心はないでしょうか？ イエス様はその人やあなたのことをどう思っていると思いますか？

☞ 「あのことについては、相手が悪くて、僕は悪くないんだ」、そうやって被害者のように思う時もあるでしょう。悔しかったでしょう。つらかったでしょう。イエス様はそんなあなたの気持ちをよく知っています。しかし、あなたのゆるせない心(罪)のためにイエス様は十字架にかかって死んでくださいました。イエス様は私たちに語りかけます。「あの人をゆるしてくれないか。わたしは、ゆるせないというあなたの罪のために十字架にかかっている。そしてあの人のためにも十字架にかかっているんだ。あなたを愛しているのと同じように、あなたが嫌だなあと思うあの人をわたしは愛している。」と。

2) 皆さんはイエス様が喜ばれない罪をそのままにしていますか？ どうしてもやめたいのに何度も同じ罪をおかしてしまうことはありませんか？ もしイエス様に喜ばれない罪が示されたら、イエス様に正直に告白しましょう。イエス様は罪をゆるし、私たちをその罪から救いだしてくれれます。

3) 「主の祈り」を覚えて祈ってみましょう。ゆるせない時、「主の祈り」を心から祈ってみよう。

教師ノート

週課 第三年 第一課 第五週

単元 ヨハネの福音書・1

テーマ 栄光の主

タイトル 盲人のいやし

テキスト ヨハネ 9:1-12

参照箇所

暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)

ヨハネ 9:3

AG 日曜学校教案参照箇所

導入

みなさん、今から先生がいいというまで目を閉じて下さい。(時間を教えずに 2 分から 3 分間閉じてみる) どうですか? どんな事を感じましたか? (暗い、不安、見たくなる・・・など子どもたちの感想を言わせて下さい。目を閉じる事と開いている事の違いを感じて欲しいのです。)

□ポイント1 生まれつきの盲人がいました。(：1)

この人は、生まれた時から目が見えませんでした。お父さんの顔もお母さんの顔も見た事がありませんでした。働く事も出来ないで、道ばたに座ってみんなからお金を恵んでもらうしかなかったのです。恥ずかしかつたでしょう、けれどそうしないと、ご飯も食べられずに死んでしまうからです。どんなに悲しかったでしょうね。「どうして自分は生まれてきたんだろう」と思っていたかもしれません。

そして多くの人は「ああ、またあの盲人がいる」と思いながら、道をよけて歩いていたかもしれません。しかしイエス様は、その盲人を見つめられました。無視しませんでした。まだ盲人はイエス様を見ることができませんし、まだイエス様に気づいていませんが、イエス様は確かにその盲人を見つめています。

問い: イエス様はどんな思いで、その盲人を見つめられたと思いますか?

問い: イエス様は私たちのことも見つめていると思いますか?

□ポイント2 盲人はイエス様と出会いました。(：1)

ちょうどこの人の近くにきた時、お弟子さんが質問しました。(：2)

これにはいろいろな説がありますが、人間の災いは本人やその両親の罪に責任があると考えられていたようです。(参照: 出エジプト 20:5,34:7,民数記 14:18 など、バークレー著 ヨハネ福音書下) それで、弟子はイエス様に聞いてみたのでしょう。イエス様は、誰かの罪の結果ではなく、神の栄光が現れるためであるとおっしゃいました。これには、弟子たちも驚いたでしょう。今まで先祖の代から聞いて来た事と違う事をイエス様がおっしゃったからです。

神様の栄光が現れるとはどういうことなのでしょう? 弟子たちにはさっぱりわかりませんでした。

*「栄光」という言葉を、低学年の子どもたちには「神様の素晴らしさ」と説明しても良いでしょう。つまり「神の栄光が現わされる」とは、「神様って何て素晴らしいんでしょう!」と賛美せずにはおれないことが起こるということです。

□ポイント3 イエス様は盲人を癒されました。

イエス様は、地面につばを吐き泥を作られました。それを盲人の目に塗ったのです。そして次に「シロアムの池に行って洗いなさい」(7)と言われたのです。ただ泥を目に塗っただけです。「ばかばかしい」と言いませんでした。言われた通りに池に行って目を洗ったのです。

どうなったでしょう？ 見えます！ 今まで見た事がないいろいろな物がみえるようになったのです。

□結論 盲人が見えるようになって神様の栄光が現されました。

暗唱聖句を読み上げます

□適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

何か不幸なことがあると因縁やのろい、祟りだなどと言われることがあります。しかし、そのようなものはありません。イエス様が証明して下さいました。あなたもどんな悪いと思える状況にあってもイエス様によって神様の栄光に変えていただくことができます。あなたの人生はあなただけのものです。イエス様が光として来て下さったのです。イエス様を心にお迎えするなら、あなたも神様の栄光に預かるのです。もし、怖くなったときは、イエス様にお祈りしましょう。

☞先祖ののろいについて

何か不幸なことが続いたりすると、それは「先祖ののろいだ」と言う人がいるそうです。でもね、よく考えて下さい。みんなのおじいちゃんやおばあちゃんが、みんなをわざわざ苦しめたり、嫌な目にあわせたりするのでしょうか？ そんなことはありません。自分の子どもたちや孫たちに幸せになって欲しいと誰よりも強く思っています。だから先祖ののろいとたたたりとかは、ありませんよ。

◎問いかけ：自分では絶対無理だと思うことについて

「もともと頭が悪いから勉強したって無理だ」、「ケンカをしたあんな奴と仲直りするの絶対できない」、「こんな家に生まれてきたから仕方がない」、そういう「しょうがない」とあきらめていることや、「どうせ無理だ…」思っていることはありませんか？

イエス様はみんなが「無理だ」と思うことをどう思っておられるでしょう？（子どもたちが自分の思いを見つめているところから、イエス様の思いに目を向けさせるように導く。）

☞ そういう子どもたちに寄り添いイエス様と同じ気持ちで配慮しながら、イエス様が愛のまなざしで見つめておられること、「不幸だ」と思っているまさにそのことに神の栄光を現わして下さること、イエス様はその絶対を変えることができるお方だということ、人には出来なくても「主は素晴らしい」と賛美に変えて下さるイエス様を子どもたちと共に見上げ、一緒にシロアム池に行くような思いでお話すると良いでしょう。

教 師 ノ ー ト

週課	第三年 第一課 第六週
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	救い主イエス様
タイトル	良い羊飼い
テキスト	ヨハネ 10:1-18
参照箇所	詩篇 23 篇
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ヨハネ 10:11
AG 日曜学校教案参照箇所	

□導入 興味を起こす質問をしましょう。

みなさんは、羊を見た事がありますか？(教師が見た事があれば、実際の羊の様子を話して下さい。)羊はとってもおとなしい動物です。そして迷子になりやすいのです。だから羊飼いが必要なのです。そうしないと家にも帰れずオオカミに食べられてしまうからです。(子どもたちが、ハイジなどのアニメを知っていると説明しやすいですね。)

□ポイント1 良い羊飼いは羊の味方です。

羊飼いという仕事は、大変な仕事です。

良い羊飼いは、たくさんいる羊の一匹ずつの声を聞き分ける事ができます。毎日一緒にいますから、自分の羊か他の羊か聞き分ける事ができます。それは、羊全部を知っているのです。名前をつけていたかどうかはわかりませんが、羊一匹ずつの特徴を知っていました。鼻の色が少し薄いとか、体の横にシミがあるとか、しっぽの形とか、私たちが見ても全部同じに見える羊は、羊飼いには一匹ずつ違うのです。

良い羊飼いは、この羊たちが安心して食べられる牧草地に連れて行くのです。でも、オオカミがいつやって来るかわかりませんから、羊たちが草を食べている間も羊が遠くに行かないように見張っているのです。

良い羊飼いはオオカミが来たなら、羊を守るために命がけで戦います。時には大けがをする事もあるでしょう。でも、羊のために戦うのです。それは、羊たちを愛しているからです。

ところが、悪い羊飼いは違います。オオカミが来たなら羊を置いて逃げてしまうのです。

それに、羊がいなくなっても、全然気がつかないのです。

□ポイント2 イエス様は良い羊飼いです。(：11)

イエス様は、私は羊飼いと言われました。イエス様は、良い羊飼いなのでしょう？悪い羊飼いなのでしょう？イエス様は「わたしは良い羊飼いです。」と言われました。

イエス様は、私たちの一人一人の名前を知っておられます。もちろんあなたの名前もです。名前だけではありません。あなたの事、全部知っているのです。(サムリヤの女を思い出させるといいでしょう。)あなたがだれにも言っていない秘密も知っています。

イエス様は、いつもあなたのそばにいて下さいます。どこに行っても、どんな事をしていても、あなたの側を離れません。

イエス様は、いのちをかけてあなたを守って下さいます。それは、あなたを誰よりも愛しているからです。どうしてそれがわかるのでしょうか？

□ポイント3 イエス様の愛は命がけです。

イエス様がこの地上に来られたのには理由があります。それは、私たちを悪い羊飼いであるサタンから奪い返すためでした。そのために、イエス様は十字架にかかれたのです。イエス様のいのちと引き換えに、私たちの悪い心(罪)を全部引き受けて死なれました。それで、私たちは助けられたのです。でも、その

ままではありませんでした。イエス様は私たちの代わりに引き受けた悪い心(罪)を全部処分されたのです。そして、三日目にお墓を破ってよみがえられたのです。

ですから、イエス様は生きておられます。そして、あなたの側にいてあなたを守り命がけで守っていて下さるのです。(ナルニヤ物語のライオンと魔女を見た子どもがいれば、アスランが身代わりになった場面を思い出させてみるのもいいでしょう。)

□結論 イエス様こそ私たち他の羊飼、私たちの味方、私たちの救い主です。

暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

あなたは、イエス様があなたの羊飼、あなたの救い主だと信じますか？ イエス様の側を離れないで行くと思いますか？ 今日、イエス様に祈って決心しましょう。あなたのために命がけで助けて下さったイエス様に感謝を献げましょう。(祈り)

ここは、決心を迫ったらいいと思います。既にイエス様を信じている子どもには、再確認させるといいでしょう。何度も決心し確認する事は、子どもたちにとっても大切なことです。クリスチャン家族でない子どもにとっては、家に帰れば神様を知らない家族の中で流されてしまいやすいからです。